

Sustainability Report 2005

サステナビリティレポート

編集方針

本報告書は持続可能な社会の実現に向けた積水ハウスの環境・社会的活動を多くの方々にご理解いただくとともに、取り組みのさらなる向上をめざして読者の方々とコミュニケーションを図ることを目的として作成しています。2000年度より環境報告書を発行してきましたが、サステナブル社会の構築に向けた、より広範囲にわたる取り組みをお伝えするため、「Sustainability Report (持続可能性報告書)」と名称を改めました。巻末にアンケートを添付していますので、当社へのご意見・ご感想をお寄せください。

作成にあたっては、環境省の「環境報告書ガイドライン(2003年度版)」とGRI(Global Reporting Initiative)の「2002年版持続可能性報告のガイドライン」を参考にしています。

「Sustainability Report 2005」での主な改善点

- ・報告内容の増加に伴い、個々の取り組みやパフォーマンスデータの詳細情報はWEBに移行しました。本誌では活動の基本方針と2004年度の顕著な取り組みについて重点的に紹介しています。
- ・ビジョンの指針である「環境価値」「社会価値」「住まい手価値」「経済価値」の4つの価値に沿って取り組みを掲載しています。
- ・国際NGOナチュラル・ステップ・インターナショナルによる持続可能性分析の内容に加え、ステークホルダーミーティングによる社外専門家との意見交換の内容も掲載しています。

「Sustainability Report 2005」WEB版について

各取り組みの詳細情報やパフォーマンスデータをWEBで開示しています。掲載項目は、本報告書の各ページの下に記載しています。WEBの構成については42ページをご覧ください。

<http://www.sekisuihouse.co.jp/eco/eco2005/>

対象範囲

【事業所の対象範囲】

本報告書における事業所の対象範囲は、積水ハウス株式会社と当社の環境経営上重要な連結子会社である積和建設(株)各社(65社)、ランドテック積和(株)各社(2社)、グリーンテック積和(株)各社(4社)、積水ハウス梅田オペレーション(株)を含めて73社とします。(積水ハウスグループの概要は42ページをご参照ください)

【事業内容の対象範囲】

当社の事業は大きく戸建住宅事業、賃貸用集合住宅事業、分譲マンション事業、商業施設などの特建事業に区分されますが、本報告書においては、このうち戸建住宅事業と賃貸用集合住宅事業をもって「住宅事業」とし、これを中心に報告しています。

対象期間

2004年度(2004年2月1日~2005年1月31日)

次回発行予定

次回の持続可能性報告書発行予定は2006年4月頃です。

持続可能性報告書に関するお問い合わせ先

積水ハウス株式会社 環境推進部 TEL.06-6440-3374
法務部CSR室 TEL.06-6440-3440

ホームページ <http://www.sekisuihouse.co.jp/>

目次

編集方針	2
トップコミットメント	3
サステナブルな社会に向けたビジョン	5
積水ハウスが考える4つの価値	6
サステナブルな社会の実現に向けたステップ	7

Highlight 2004 住まいを変えて社会を変える

1.住宅防災の推進 自然災害で悲しむ家族を減らしたい	9
2.高齢社会への対応 いつまでも安心して暮らせる住まいをつくりたい	11
3.再生可能エネルギーの利用 エネルギーの「質」にこだわりたい	13
4.資源の循環利用 責任を持って資源循環を進めたい	15
5.生物多様性の保全 豊かな自然と生物多様性を次世代に残したい	17
対話が開く持続可能な社会 ステークホルダーミーティング「積水ハウスに期待することとは？」	19

サステナブルな社会の実現に向けて

マネジメントシステム

コーポレートガバナンス	21
環境マネジメント	22
環境リスクマネジメント/労働安全衛生マネジメント	23
お客様満足に関する方針/人材育成の考え方	24

環境価値

環境目標と実績	25
環境負荷マテリアルバランス	27
エネルギー	29
資源	30
化学物質/自然環境	31
サイトレポート	32

社会価値

社会責任	34
コミュニケーション/社会貢献	35
従業員との関わり	36

住まい手価値

防犯/防災	37
ユニバーサルデザイン/ライフサポート	38

経済価値

経済性パフォーマンス	39
生産部門の環境会計	40

第三者意見報告書	41
「Sustainability Report 2005 WEB版」のご案内/会社概要	42